



平成31年度洪水対応演習を実施します

本年も梅雨、台風等による出水期が近づいていますが、出水期等の洪水予報・水防警報、ダム放流情報、海岸災害、土砂災害、地すべり災害情報等、防災情報の関係機関への迅速かつ的確な伝達、連絡を行い、防災体制の万全を期することが極めて重要であるため、国土交通省四国地方整備局では、昭和59年より洪水対応演習を実施しております。

吉野川ダム統合管理事務所及び池田総合管理所においても、関係機関と協力して下記の通り実施します。

1. 実施日時・場所

日時：自 平成31年4月22日（月） 13：00～17：00

至 平成31年4月23日（火） 8：45～17：00

場所：吉野川ダム統合管理事務所、池田総合管理所（池田ダム）、富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダム、早明浦ダム

2. 参加機関

国土交通省、（独）水資源機構、その他関係機関

3. 演習概要

① 情報の収集・連絡体制の確認

② 関係機関へのダム放流通知等の情報伝達の演習

③ ホットライン（電話）による情報共有の演習

④ ダムなど河川管理施設等の操作ルール・操作状況確認及び情報伝達の演習

⑤ 地域の的確な避難判断、行動につながる情報等の提供

⑥ 迅速な広報活動等の演習 等

※取材を希望される場合は、事前に下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

平成31年4月19日

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所

問い合わせ先

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所

○管理課長 徳井 智

TEL 0883-72-3000

独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所

第一管理課長 竹内 宏隆

TEL 0883-72-2050

○主な問い合わせ先

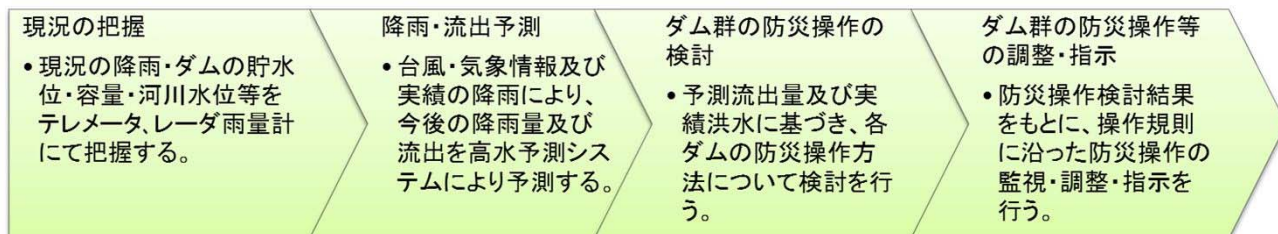
5つのダムの統合運用により洪水被害の軽減を図っています

綿密な現状分析と降雨・流出予測に基づいて防災操作を行っています。

台風や前線の活動などで大雨が予想されると、各ダム管理所では降雨や河川への流出量の予測を基に、効果的な防災操作を検討し、洪水時のゲート操作を行っています。

このように、下流河川の被害軽減に務めるとともに、ダム情報を関係機関などに速やかに情報提供しています。

■ 防災操作の流れ



■ 指示系統

吉野川ダム統合管理事務所



水資源機構
池田総合管理所

池田ダム

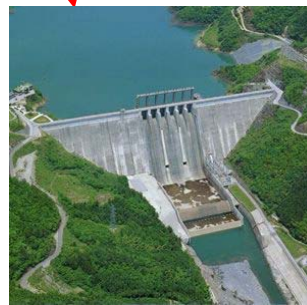
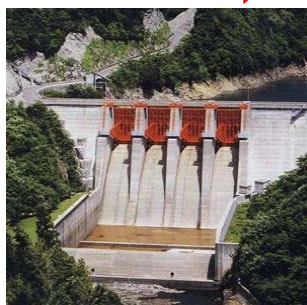
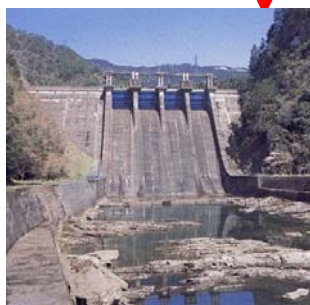


柳瀬ダム

新宮ダム

早明浦ダム

富郷ダム



■ 洪水対応の様子



巡視状況



放流前点検



防災操作検討